

ひがし

通算第 108 号
2025.5.15 No.24

地区人啓総会

4月15日に東飯田地区人権・部落差別解消啓発推進協議会の2025年度の総会が開催されました。

最初にDVD「言葉があるから・・・」を視聴し、マイクロアグレッションについて学習しました。マイクロアグレッション(小さな攻撃性)とは、あからさまな差別表現でなくても、無自覚に相手の尊厳を傷つけている言動のことを指します。

例えば、「女性のわりには力がありますね」「新入社員にしては良いことを言うね」といった、ほめ言葉

に見える発言も、無意識の偏見が裏にあることなどです。

私も思い込みで決めつけた言動をとったことがあるなあと感じ気をつけていこうと思いました。

2025年度

事業計画

一、基本目標

人権問題・部落差別問題の正しい理解に向けて、効果的な啓発運動を推進する。

二、具体目標

人権問題・部落差別問題の解決に向けて、啓発活動の推進者となる人材を地域の中に育成するとともに、推進委員が自ら学習を深め、住民との対話によって啓発活動を積極的に推進

きる体制づくりに努める。

三、活動計画

①人権問題・部落差別問題学習会
イ 保護者会などへの学習機会の提供

ロ こども園、小学校、中学校と

の共催による学習会の開催

ハ 各種団体への学習機会の提供

ニ 推進委員の学習会の開催

②人権旬間、人権学習会の行事に参加

③研修視察の実施及び各種研修会への参加

④推進委員との交流会の開催
(意見交換会)

*本年度は役員改選の年でした、公民館の切木さ

んと友松さんが人事異動で交代した以外は昨年度の役員が残留となりました。

本年度もよろしく願います。